

新社会党の機関紙
週刊新社会 水曜日発行
 月々700円
 読んでもください 新社会党兵庫県本部
 ☎078-361-3613 fax078-361-3614

県内情報満載
新社会兵庫 月2回刊
 月々400円

おはよう新社会党です

No. 1307
 2025年
 5月15日
 発行・新社会党灘総支部
 神戸市灘区天城通3-5-19
 電話 078-801-6530
 Fax 078-801-6708
 nsp-nada@vega.ocn.ne.jp
 http://www.nsp-nada.sakura.ne.jp/

東扇島物流センター(神奈川)でトラック
 ドライバー、フォークマンに訴え

かい正康さん参院選へ全開



トラックドライバー
 22年、甲斐 正康
 さんの活動や主張を
 見ることができます
 左のQRコードから
 かいチャンネルへ

公園切り売りは都市公園法違反

5/17 市民オープンミーティング

日時 5月17日(土) 14~16時
 会場 兵庫県福祉センター大会議室
 王子動物園入り口を西へ200m
 予約不要、参加費なし
 ぜひ ご参加ください

王子公園・市民ミーティング実行委員会



針原弁護士

昨年8月、王子公園は
 災害発生時の広域避難場
 所として、平時は子ども
 の遊び場所、スポーツ活
 動の場として利用する市
 民を代表して5人の原告
 が神戸市に対して都市公
 園区域の変更処分(公園
 園切り売り)の取り消し
 を求めて神戸地裁に提訴
 しました。

裁判期日は5月8日に
 4回目を迎え、針原弁護
 士が被告・神戸市の主張
 「①都市公園の一部廃止
 処分は訴訟の対象になら
 ない、②原告らは行政訴
 訟を提訴する資格がない」
 に対して反論の陳述を行
 いました。

①は、行政事件訴訟法
 は訴訟対象を「行政庁の
 処分その他公権力の行使」
 と定め、被告が主張する
 「訴訟の対象ではない」
 とする判例も学説もあり
 ません。②は、公園利用
 者の利益が法令などで規
 定され個別的利益として
 保護されており(神戸市
 も条例で定めています)



裁判終了後の報告集会(神戸市婦人会館/5月8日)

王子公園を守る裁判進行中! 神戸市の主張を一蹴

なんでも相談ください

新社会党 灘総支部
 078-801-6530
 サービス残業、パワハラ、職場のトラブル
 NPO 法人 働く人の相談室
 078-945-7703

憲法を生かす会・灘

ガザに平和を!
 イスラエルは攻撃をやメロ!
 イスラエルのガザ攻撃が始まってもう
 1年と7か月以上。圧倒的な兵力でガザを
 攻撃、パレスチナの死傷者は増えるばかり。
 さらに物資搬入をストップさせるなど、
 人道危機は一層深まっている。やせ細
 った子どもたちの映像に涙と怒りが。

『おはよう新社会党です』HEADLINE

- 第1303号(4月17日、王子公園駅)
 法律守らず、はぐらかし、知事不適
- 第1304号(4月24日、阪神大石駅)
 これほど不誠実な知事はいない
- 第1305号(5月1日、JR六甲道駅)
 新社会党、憲法アピール発表
- 第1306号(5月8日、阪急六甲駅)
 畠山澄子さん「戦争に抗う憲法が大事」

おはよう川柳
 オキナワの
 史実捻じ曲げ
 墓穴掘り
 自民党西田参院議員が
 「ひめゆりの塔」の展示に
 イチャモン。ひめゆりの塔
 館長や研究者、沖縄県、さ
 らに自民党県連からも批
 判を受け、形だけの謝罪。
 平和と民主主義が嫌いか。

ヘルパー切り捨ては介護の難民化に
 昨今、マスコミで「介護」が頻
 繁に取り上げられている。背景に
 2025年問題、団塊世代が全員
 75才以上になるという深刻な状況
 がある。そのような中介護の「要
 の「訪問介護」が危機的状況にあ
 るのです。昨年、国は訪問介護の
 介護報酬を切り下げた。その影響
 で、全国で訪問介護事業所の倒産
 ・廃業が続いている。他の産業に
 比べて低賃金の訪問介護ヘルパー
 は絶対的に少なく高齢化している。



小林るみ子
 前市会議員
 こばやし るみこ

辺野古の海に基地をつくらせない



2025
6月1日(日)
14:00開会
(13:30開場)
【場所】
神戸市立婦人会館
5F「さくら」

講師：奥間政則さん
沖縄ドローンプロジェクト
沖縄県国頭郡大宜味村在住
建設業（一級土木施工管理技師）

空から見たドローンの眼が暴きます
マヨネーズ並みの海底に砂杭71,000本
9,300億円の予算で、
5,000億円以上使って投入土砂16%

安心ネット学習講演会

安心と笑顔の社会保障ネットワーク

アカン！“介護”の切り捨て
特養の現状から“介護”問題を考える

日時 5月25日(日)14～16時

場所 こうべ市民福祉交流センター 503号室



◇お話し 宮野 孝子さん
(社会福祉法人 駒どり 特別養護老人ホームふたば理事)

◇参加費 500円(資料・会場費代)

今、介護の分野でも格差が広がっています。そもそも介護の社会化を謳って始まった介護保険制度。この間、負担増、介護サービス減で介護保険の制度そのものが崩壊しつつあります。介護の格差をなくすためにもっと税金をつぎ込むこと、ヘルパーの待遇を公務員並みにすることが求められています。ぜひ学習会に参加を！

社民党/新社会党共同ポスター 貼付にご協力ください

**武器で
平和は
つukれない**

社会民主党党首 参議院議員
福島みずほ

新社会党市民運動委員長
かい 正康

新社会党委員長 元衆議院議員
岡崎ひろみ

**社民党
新社会党
社民党・市民共同**

■社民党・新社会党合同演説会
日時／2025年8月30日土 18:00 場所／東京有楽町駅周辺

甲斐さんはトラックドライバー歴22年。物流の2024年問題、このままでは物流が滞ってしまいます。労働者の労働条件の改善が急務です。甲斐さんとともに。

第96回 メーデー アピール ただか く ら い で し を い の ち と し を し ま う と ！ 新社会党

とし、軍拡と憲法改悪で戦争への道を突き進んでいる。新社会党は軍拡・原発推進・大増税と改憲に断固反対、全ての戦闘行為の即時停止を求める。
裏金問題の真相究明・再発防止対策は不十分、石破・自公政権を参議院選挙で打倒しよう。
25春闘は大企業で高水準の回答だが「

雇用流動化と労働基準法破壊を許さず、労働者の権利を守ろう。改悪入管法を許さず、外国人労働者の人権を守り、共生社会の実現、ジェンダー平等、貧困と格差をなくす闘いに全力を挙げよう。労働者は社会の主人公。健康で働き生き続けられる平和な社会の実現に向け団結しよう！（要旨）

ロシア軍の侵攻やイスラエルのガザ攻撃で多くの命が奪われている。いかなる理由でも武力による暴挙は許されない。能登半島地震からの復興は進まず、福島では汚染水の海洋投棄、被災者への補償を打ち切り、「脱炭素社会」を口実に原発の再稼働・新增設などを推進している。石破政権は、軍事費を5年間で43兆円

「実質賃金」の確保すらできない。非正規や中小企業労働者への波及は一部であり、生活必需品の値上げ、保険料等の負担増で生活の困窮は拡大するばかりだ。非正規・未組織労働者にとって、最低賃金の大幅引上げは重要な課題だ。生活できる賃金の獲得と最賃1500円を闘い取ろう。